



津幡南中だより

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 TEL288-7420

令和5年11月29日(水) NO.8

校訓

☆燃えるような情熱

☆ひたむきな純粋さ

☆たゆみない向上心



「できたか できなかったか(成果) ではなく

やったか やらなかったかを 自身に問う 12月」

校長 永井 隆和

先週2学期期末テストがあり、生徒たちは今年の定期テスト4回を終えました。11月17日の3年生・保護者対象の進路説明で、昨年12月の学校だよりで書かせていただいた『限りある時間の使い方(著者:オリバー・バークマン)』の「私たちに与えられた4000週間」の話を再度とりあげました。伝えたいことは時間が限られているということでも計画通り時間(スケジュール)をコントロールする必要性でもありません。大事なことは、具体的に「時間をどう使うか」です。

「できたか できなかったか(成果)ではなく やったか やらなかったか」を問う12月に!!!

つまり、目標の点数に達したかとか進学したい高校に合格できたかの前に、自分でスイッチを押して行動に移せたかどうかです。言い換えると、目標や夢の実現のために自分の行動が変わっていくかどうかです。勉強が楽しくなっていると感じる人は点数が伸びるとか分からないことが分かるようになるのではなく、自分が変わっていくことに楽しさや喜びを感じているのではないのでしょうか。

ただ、先日読んでいた本の中に、こんな文章が目にとまりました。

「何をしてきたかと同じくらい 何をしてこなかったかを誇りたい。」

これはアップル社の創始者であるスティーブ・ジョブズ氏の言葉です。

人はやりたくてやらなかったことを後悔することは多々ありますが、やりたいことをやらなかった(我慢した)自分を誇りに感じた人は少ないかもしれません。だから、心に決めて「やらない。(スマホやゲーム、テレビ・・・)」と決めてやらないことは、どんな結果になろうとも自信を持って良いのです。

そこで今月のしぼるべきポイントの一つは、令和6年への準備です。1・2年生は進級すること、3年生は進学することを今月から考えていきます。今、1年生はプロ委を中心とした学習の土台作り、2年生は12月4日朝の講座学習スタート、3年生は統一テスト・過去問への取組と学力向上、受験に向けて頑張っています。特に受験を間近に控えた3年生は、主体的に「自分で決める」ことが大事になってきます。自分の責任と覚悟が生まれる人生最初の瞬間だと思います。1・2年生は来年・再来年その時を迎えます。次善を求めて最善を尽くしましょう。



さて、12月4日(月)から10日(日)は「人権週間」にあたり、最終日の12月10日は、世界人権宣言が採択された日で、「人権デー」に定められています。差別やいじめという心や体への暴力の問題は、決して他人ごとではありません。各自が傍観者にならず、「思いやり」の気持ちにあふれた津幡南中学校にすれば、きっと生徒全員にとってさらに居心地のよい空間になると思います。道のりは、まだまだ遠いようですが、本校生徒一人一人に、「思いやりの行動力」を高めてほしいものです。

保護者・地域の皆様には、今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

◆◆◆「津幡南中の学力向上」に向けて ◆◆◆

12月5日(火)、石川県内一斉に2年生を対象としたテスト(国語・数学)が実施されます。子どもたちに、これまでの教科指導がどの程度定着しているのかを検証するためです。そして、来年4月に県基礎学力調査・全国学力調査が実施されます。(共に新3年生対象)

これまで津幡南中では、教員の授業力向上を目指し、その結果として生徒たちの学力調査結果に反映されるよう日々の授業改善に取り組んでまいりました。精一杯の努力を目に見える形で評価してもらうためには、良い結果を出すことが必要です。今後も、日々の実践で授業力を高め、子どもたちの学力向上に取り組んでまいります。



12月の生活目標

生活習慣を振り返り、自分自身を高めよう。



11月の生活目標は、「T・P・Oを意識した生活をしよう」でした。1学期にも同じ生活目標がありました、その時から自分自身の成長やレベルアップが実感できた11月になったでしょうか？

12月は、1年の終わりの節目の時期です。自分の生活習慣を振り返り（見つめなおし）新年に向けて自分自身を高めることにつなげられる12月にしましょう。

12月は人権週間

<12月4日（月）～12月10日（日）>



上を見る人 下を見る人



自分自身がどちらを向いて生活しているのか。「上を見て生活している人」は、「あんな人になりたい」「だから頑張ろう、努力しよう」「こうなりたいから、とりあえずこれをやってみよう」という希望や積極性、自主性があふれる人に近づきます。時にはそれが、人を助ける行動や協力するといった、自分自身はもちろん、集団を良くする方向につながります。更には、自分と相手の「違い」に気づいたときにも違いを理解できたり、認めたりすることができるのです。

しかし、「下を見て生活している人」はどうでしょう。現在の自分に満足してしまったり、楽をしてしまったり、怠けてしまったり、自分を伸ばす方向になかなか行きません。時に人を見下してしまう行動につながることもあります。その行動がだんだんと「いじめ」につながることもあります。相手との違いもその違いを自分より劣っている点や、目立っていることが面白くないと考え、相手を攻撃してしまいます。

今、みなさんはどちらを向いて生活していますか。「生活習慣を振り返る」ポイントの一つとして「自分自身を高める」ことにつなげてほしいです。自分がどちらを向いて生活しているか。人権を守ることにもつながります。

★学習指導より★

◇12月の学習目標◇

自分に厳しく学習態度を振り返り、自身を高めよう

グー・ペタ・ピンを意識して座っているか、話をしている人を見ながら聴いているか、提出物は期日を守れているか

1. 正しい姿勢で効率的な学習を実現しよう！

12月は、2学期の自分の学習態度を振り返る月にしましょう。学習態度の中でも特に、「授業中の姿勢」の見直しをします。小学生の頃から言われてきた「グー・ペタ・ピン」の姿勢。右図のようなメリットがあると言われています。学習効率を上げるという視点で考えると、①②のメリットは非常に大きいです。一方で、悪い姿勢で学習を続けると下図のような事が起こります。まずは授業中の姿勢を改善し、「授業でわかる」状況を積極的に作っていきましょう！

<5つのメリット>

- ①思考力の向上
- ②処理能力・記憶力UP
- ③身長UP
- ④腰痛・肩こりの軽減
- ⑤ポジティブになる

2. 提出物の確認をきちんと！

2学期ももう終わりますが、ここまでの教科の提出物は提出しきれっていますか。夏休みの宿題提出から始まり、定期テストに関わる提出物など、たくさんありました。12月に出される提出物はもちろん、ここまでに未提出のものがあればきちんと提出しましょう。スッキリした気持ちで新年を迎えましょう！

<悪い姿勢で起こる事>

- ①集中力の低下
- ②疲れやすくなる
- ③視力の低下
- ④腰痛・肩こりになる